

**大阪市立大学医学部附属病院
令和元年度第1回監査委員会
監 査 報 告 書**

令和元年9月10日

公立大学法人 大阪

理事長 西澤 良記 殿

大阪市立大学医学部附属病院

病院長 平田 一人 殿

監査委員会

委員長 長部 研太郎

令和元年度第1回監査委員会において審議及び調査を行い、監査した結果を下記のとおりご報告いたします。

日 時 令和元年7月24日（水）午後2時～4時

場 所 大阪市立大学医学部附属病院第1会議室及び院内

出席者 (監査委員会) 委員長 長部研太郎

委 員 矢野 雅彦

辻 恵美子

桑鶴由美子

(病 院) 平田 一人 病院長

仲谷 達也 副院長

中村 博亮 副院長

中村 和徳 医療安全管理部保健副主幹

藤長久美子 医療安全管理部保健副主幹

松尾 光則 医療機器部保健副主幹

山本 千恵 医療機器部主査

定 亮志 医療機器部主査

平石 遊子 医療機器部係員

富宅 哲生 庶務課長

芳賀 小苗 庶務課長代理

(事務局) 医学部・附属病院事務局庶務課 餅田 恭秀

川中 恵理香

監査内容

1 ヒアリング

医療機器部から下記の事項についてヒアリングを行った。

(1) 医療機器部について

- ・約1年前に医療機器に関連する部署を統合して発足
- ・臨床工学室（MEセンター），診療材料室，中央手術部医療機器管理室及び医療機器情報室の4つの部署で構成
- ・部長，副部長の下に臨床工学技士（20名），看護師（2名），その他のスタッフで構成

(2) 臨床工学室（MEセンター）について

- ・電子カルテ端末から機器オーダーが可能なシステム
- ・統一したマニュアル「医療機器安全管理手順書」を作成し，医療機器の適正使

用を目指している

- ・医療機器に関する院内研修を頻繁に行っている

(3) 中央手術部医療機器管理室について

- ・医療機器を共通で運用できるよう機種統一を目指して整備を進めている

(4) 医療機器情報室について

- ・国内初の設置

- ・1名の職員が常駐し、他部署からの問い合わせ等に対応

(5) 診療材料室について

- ・役割

- ・器材の洗浄滅菌

- ・洗浄・滅菌の質保証

- ・感染防止

- ・外部業者による洗浄評価

- ・既滅菌物の保管と管理

- ・診療材料管理

- ・ラベルによる物品管理

- ・診療材料の使用期限管理

- ・診療材料に対するトレーサビリティの確立

2 視 察

医療機器部所管の臨床工学室（MEセンター）、診療材料室、中央手術部医療機器管理室及び医療機器情報室を視察した。

3 結 論

(1) 関連する部署を統合し、医療機器部という医療機器全体を統括する部署を設置している点は、先進的であり、素晴らしい。また、医療機器を共通で運用で

きるよう機種統一を目指して整備を進めている点も、かなり進んでおり、評価することができる。医療機器情報室を設置し、1名の職員が常駐する体制を取っている点も素晴らしい取り組みである。

このように医療機器に関する安全対策としては全体として高く評価することができる。

(2) 課題をあげるとすれば、診療科で購入した医療機器の安全管理をどのように行うか、医療機器部の職員の果たす役割は重要であるが、それに見合った人員配置がなされているか、職員一人当たりの負担が過重になっていないかなどについて、引き続き検討していただきたい。

以上